



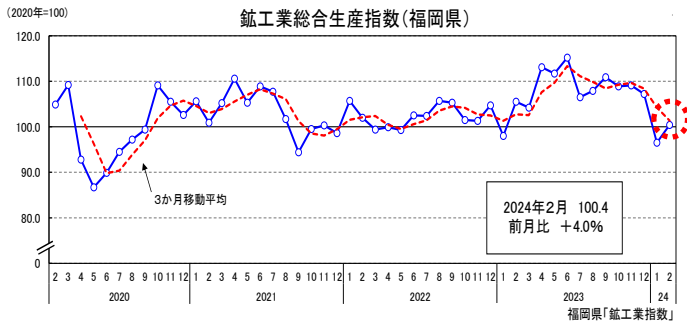
ふくおかの経済

令和6年4月号

生産

このところ弱含んでいる。

2月の生産指数は、輸送機械工業などが上昇したため、3か月ぶりに前月を上回りましたが、3か月移動平均では前月を下回りました。

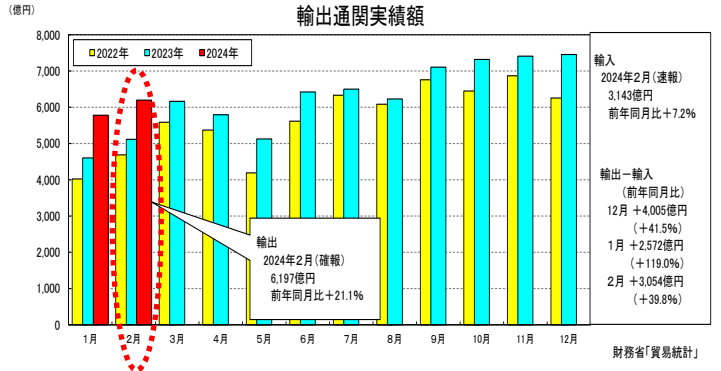


鉱工業生産指数は、2020年の生産水準を100として、その変化を表しています。

貿易

輸出額、輸入額ともに、前年同月を上回っている。

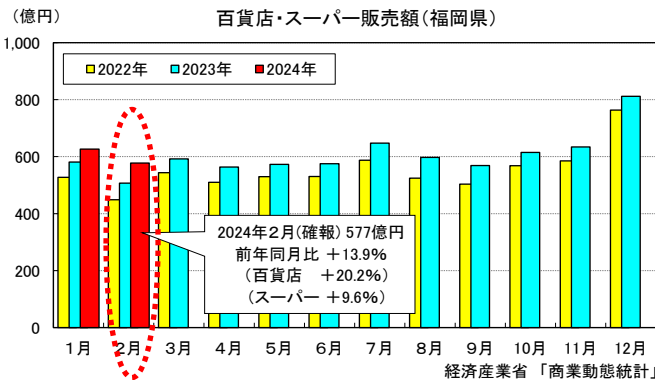
2月の輸出額は、前年同月比+21.1%、輸入額は同+7.2%といずれも前年同月を上回りました。



消費

緩やかに回復している。

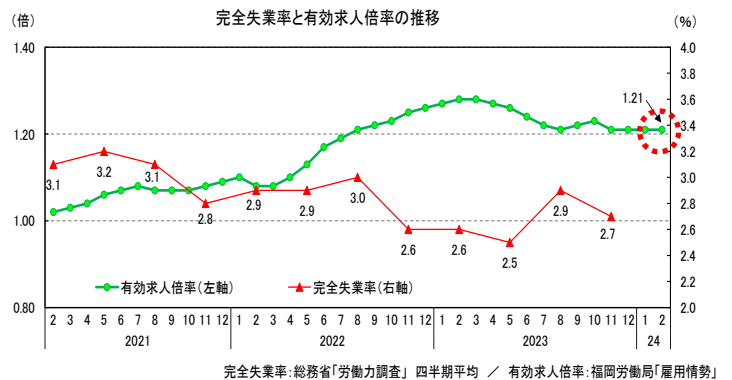
2月の百貨店・スーパー販売額は、29か月連続で前年同月を上回りました。



雇用

雇用情勢は、改善している。

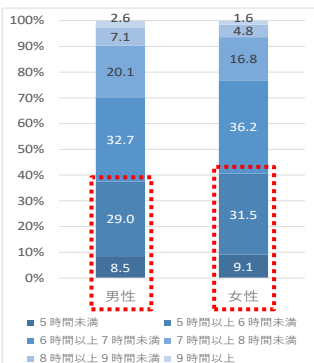
2月の有効求人倍率は1.21倍で、前月と同水準となりました。



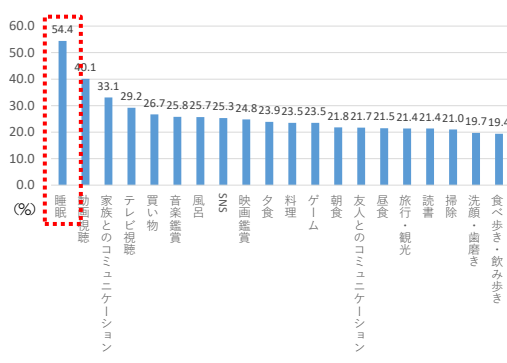
今月のトピック 睡眠足りていますか？

- 厚生労働省によると、成人の適正睡眠時間は、個人差はあるものの6~8時間ですが、令和元年の国民健康・栄養調査結果によると、睡眠時間が6時間未満の者の割合は、男性で37.5%、女性で40.6%となっています(図表1)。
- 睡眠不足は心身に様々な不調を引き起こすだけでなく、慢性化すると、生活習慣病や精神疾患の引き金にもなりうることから、日常的に質・量ともに十分な睡眠をとることが肝要です。
- 現代では、睡眠時間を確保するため、日常生活にタイパ(時間対効果、タイムパフォーマンスの略称)を求める人が多いようです。睡眠の質と量を十分確保できるような生活をおくりたいものですね。

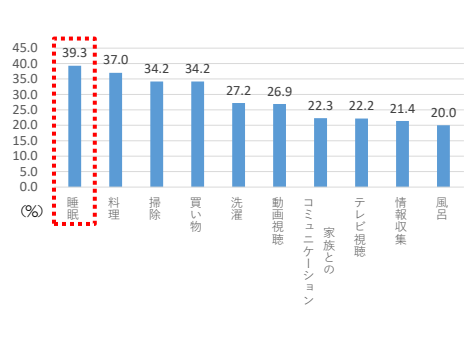
図表1 1日の睡眠時間



図表2 タイパ重視で生まれた時間の使い方



図表3 タイパを重視する具体的な時間



厚生労働省「令和元年 国民健康・栄養調査結果の概要」より作成

SEIKOのHPより作成

SEIKOのHPより作成